

PERFORMANCE

軽快な走りと環境性能の両立を目指して

エンジンの制御改善 (G、C) や、フロント / リアバンパーの形状変更により、空力性能を向上することで燃費値が向上^{※1}。HYBRID G、HYBRID Cには、燃費値をさらに向上させるため、ルーフエンドスポイラーを新たに追加しています。



燃料消費率^{※2} HYBRID G 2WD
(国土交通省審査値) HYBRID C 2WD
WLTCモード^{※3} 28.2 km/L
市街地モード^{※3} 24.6km/L
郊外モード^{※3} 29.7km/L
高速道路モード^{※3} 29.0km/L



燃料消費率^{※2} G 2WD
(国土交通省審査値) C 2WD
WLTCモード^{※3} 25.8 km/L
市街地モード^{※3} 23.0km/L
郊外モード^{※3} 27.1km/L
高速道路モード^{※3} 26.4km/L

※1 2025年7月以前のモデルと比較

※2 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

※3 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 *WLTC:Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle

PERFORMANCE



モーターで低燃費をアシスト

マイルドハイブリッド HYBRID G, HYBRID C

発電効率に優れたISG(モーター機能付発電機)により、減速時のエネルギーを利用して発電し、アイドリングストップ車専用鉛バッテリーと専用リチウムイオンバッテリーに充電。その電力を活かして、加速時にはモーターでエンジンをアシスト。さらなる燃費の向上に貢献するハイブリッドシステムです。

エネチャージ G, C

減速時に発生するエネルギーを利用してオルタネーター(発電機)で発電し、鉛バッテリーとリチウムイオンバッテリーに充電。その電力を電装品に供給することで、発電によるガソリン消費を最小限に抑えるとともに、エンジンへの負担を軽減して軽快な走りにも貢献します。

燃料消費率 ^{※1}	HYBRID G 2WD HYBRID C 2WD
(国土交通省審査値)	
WLTCモード^{※2}	28.2 km/L
市街地モード ^{※2}	24.6km/L
郊外モード ^{※2}	29.7km/L
高速道路モード ^{※2}	29.0km/L



燃料消費率 ^{※1}	G 2WD C 2WD
(国土交通省審査値)	
WLTCモード^{※2}	25.8 km/L
市街地モード ^{※2}	23.0km/L
郊外モード ^{※2}	27.1km/L
高速道路モード ^{※2}	26.4km/L

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

※2 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 *WLTC:Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle

PERFORMANCE



高い熱効率で低燃費を実現

R06D型エンジン HYBRID G, HYBRID C

エネルギーをムダなく引き出すことで、幅広い速度域で高い環境性能とスムーズな走りを実現します。

なめらかで低燃費な走りへ

CVT

低速から中速域ではショックの少ないスムーズな加速を実現。高速域では回転数を抑え、燃費の向上に貢献します。

*CVT:Continuously Variable Transmission

軽量化と安全性を両立

軽量衝撃吸収ボディ

高強度かつ軽量のボディで、エンジンに余計な負担をかけない、軽快で低燃費な走りに貢献します。

暑い日でも快適な空間を保つ

エコクール HYBRID G, HYBRID C

アイドリングストップ中でも冷たい風を一定時間キープ。室温上昇によるエンジンの再始動を遅らせ、低燃費に貢献します。

効率よくエンジンを止めて、ガソリンを節約

アイドリングストップシステム

停車前の減速時、ブレーキペダルを踏んで約10km/h以下になるとエンジンを自動停止し、低燃費に貢献します。

エコドライブインジケーター

燃費効率が良い運転状態になると、メーターパネル内のランプが点灯。エコドライブをひと目で確認することができます。



エコドライブ
インジケーター